

講師

中村千秋氏 from Kenya^{ケニヤ}

6/12 (月)

18:30 ~ 20:30

野生動物と人間の未来～アフリカゾウから地球への伝言

■日時 / 6月 12日 (月) 18:30~20:30 受付 18:00 ~ ■会場 / かでる 2.7 1030 会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)

■事前申込要 定員 35名 (先着順・締切 6/8) ■参加費 / 一般 700円 きたネット会員・学生 500円



アフリカの大自然から、野生動物と人間社会の調和ある共存と共生を問い合わせる。

「大自然と人間社会の小さな架け橋となって、次世代に継承していく」
ケニヤで、大型野生動物のゾウについての調査・研究を続けるかたわら、
エコツアーや地域の女性たちの自立支援活動を行う中村千秋さん。

「地球を舞台に、人類も、自然の大オーケストラの一員として、音楽を演奏していきたい」
人間以外の生き物、とりわけ大型野生動物が編み出してきた自然生態系の中で、
多様な命と共に生きるために私たちに求められる「健全な暮らし」とは何か。
アフリカゾウの研究を通じて得た、自然と人間の共生のための
貴重なヒントの数々をお話しいただきます。

大型野生動物が健全に生活できる自然生態系が残っていることがなぜ重要なのか、
守り、つなぐために、私たちに何ができるか。
参加者のみなさんとの意見交換も予定しています。



著書 2016
発行元 富山房インターナショナル

プロフィール

1958年東京生まれ。アフリカゾウ研究者。ミシガン州立大学大学院卒業。NPO法人サラマンドフの会代表理事。酪農学園大学特任教授。放送大学非常勤講師。アフリカゾウ国際保護基金客員研究員。1989年より、東アフリカのケニアのツアボ国立公園とその周辺地域を拠点に、野生のアフリカゾウと地域住民の共存をテーマに現地研究調査、地域住民の女性たちへの支援、現地での教育エコツアーの活動を継続中。専攻は、ワイルドライフ・マネジメント、自然保護学、栄養学。

テレビの「情熱大陸」や新聞などのメディアでも紹介されている。

参加申込みは

お名前・住所・
連絡先 (TEL. FAX. E-mail)、
所属等をご記入のうえ、
きたネットへEメール、
FAX (011-215-0149) 等で
お申込みください。
裏面の申込書もご利用ください。

<http://kitanet.org/>